

<p>(関連分野)</p> <p>観光振興・地場産業</p>
<p>(事業の名称)</p> <p>「瀬戸内国際芸術祭(2010年開催)」に向けた各種協働事業</p>
<p>(関係省庁名)</p> <p>国土交通省、観光庁</p>
<p><b>事業の概要</b></p> <p>・2010年、瀬戸内の島々を舞台に、現代アートの作家や建築家と、そこに暮らす人々との協働によるアートという結晶体により、日々の営みに新しい発見をもたらし、世界中の人々を惹きつけ、地域と世界が交わるきっかけになる「瀬戸内国際芸術祭」を開催。(2010年を第1回として3年ごとの開催を目指す。開催初回は香川県の島々が中心。)</p> <p>・本年度末に実施計画が策定される予定だが、2009年度には多くの事業が実施される予定。 (例) プレイベントの開催(シンポジウム、アートイベント、事前ツアー) 瀬戸内の文化の広域発信、ガイドブックやガイドマップの作成・案内ガイドの養成、準備期間中からの国内外への情報発信。 地元・県内外での支援者づくり、特に、将来の移住をにらんだ大都市圏の学生・若者と島の人々等との交流・協働事業。 連携事業の実施(周辺美術館の連携イベント、学校・教育機関や開催地以外の島々でのイベント・ワークショップ)。</p> <p style="text-align: right;">など</p> <p>・主催は瀬戸内国際芸術祭実行委員会(※)であるが、これら事業の実施に当たっては、実行委員会の構成各機関、NPOなどを問わず多様な主体の参画、協働が重要であり、また、これら事業の運営には、常勤・非常勤を問わず、多くの者の参加が必要。</p> <p>※瀬戸内国際芸術祭実行委員会 (会長：香川県知事、総合プロデューサー：(財)直島福武美術館財団理事長 福武總一郎、総合ディレクター：北川フラム、構成：地元自治体、関係各団体・機関、国の関係支局(四国経済産業局、四国地方整備局、四国運輸局)ほか。事務局：香川県) ”</p>
<p>(事業展開に必要となる事項・規制緩和など) 当省関係では特になし。</p>
<p>(期待される効果) 定性的効果：クリエイティブな人材の育成、地域資源の発掘。</p>
<p>(先行事例)</p> <p>「大地の芸術祭(新潟県)」。 観光客の増加、大都市圏の学生等との交流増(震災時に彼等が救援にかけつけた etc)</p>
<p>(期間後の取扱い)</p> <p>瀬戸内国際芸術祭は、2010年を第1回として3年毎の開催を目指している。</p>
<p>(関係省庁担当者連絡先)</p> <p>観光庁総務課企画室 電話番号：03-5253-8111(内線27-117) 経済産業省地域経済産業グループ地域経済産業政策課 電話番号：03-3501-1697 / ファックス：03-3580-6389</p>